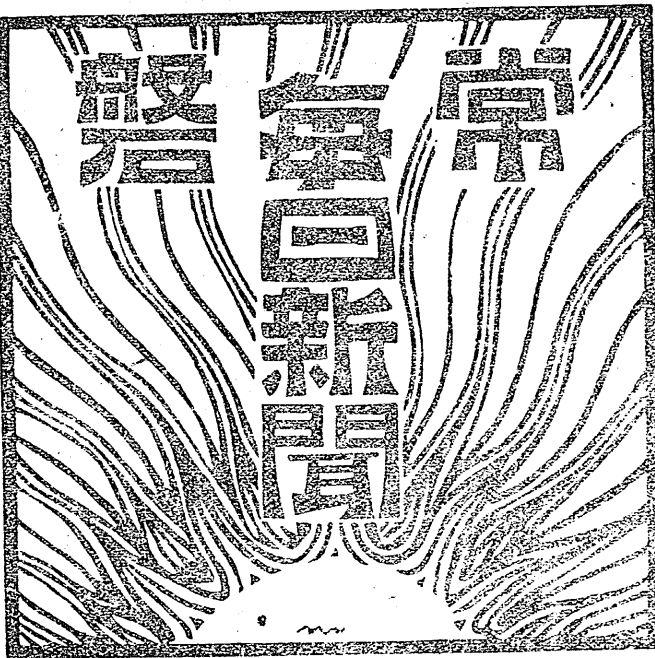


日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下田番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所



第一金貳錢 廣五號十二 刊休日曜大祭 福島縣石城郡平町長崎町三五 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

五月九日夕刊

青年の出郷病
常盤論壇
田中五郎

農村青年の都會集中病は、近代文明の疾患で、且つ世界的の大勢である、この大疾患は、青年の悶々止み難き不満と不平との爆發から起つたもので、其の最大誘因は田園生活の寂しくやる瀨なきこと、農村の經濟組織の不備による農家の貧困に原因すると思ふ。或論者は、農村青年の出郷病を食ひ止めるために、あきらめ

の信仰を説き、浮ついた農本主義を説き、農村に適した各種娛樂機關の設備を提唱し、ぼつ／＼と其の實行にとりかゝつてゐるが、そんな事ではなかつ／＼漫性的の大疾患を醫する事は出来ないのである、農村は總ての點に於て金がない爲めに行詰つてゐるので、單なる理論や空想に近い理想を如何なる大雄辯と化し、力強い文章としても、其の論據が經濟の實況にふれなくては、何にもならないのである。「農は職業中最も聖なる尊き仕事である」「田園生活は理想の生活である」といふ言葉も人間生活として觀た場合には至當であるが

飢へた人は先づパンを求めるといふ心理、心の不安な者は何處かに心の安息地帯を求めやうとする心理、乃至は成功熱に燃ゆる青年の心理等を度外視し農村青年の指導——論說に言論に、或は實地に——を試みるといふ事が既に間違つてゐるのである。四千餘萬の農民に就いて、其の一人當りの富が果して幾何であるか、農村青年の一人が一月に消費する小遣の額は果して何圓何十錢であるかを考へてみる時、各種娛樂の奨励も甚だ心もとなく感ずるのである (つゞく)

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平南町(電話一七〇番)

泌尿婦人科皮梅毒科
外科 阿部醫院
平町字新川町電話六一五番

高久病院
第二病室 増設
院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
平町田町 電話五二三番

貸地
平の山の手の稱ある胡摩澤の高台 縣社八幡宮裏手に參千餘坪 貸空家
一ヶ月家賃 七、二〇
一ヶ月家賃 七、〇〇
附近の重なる建物——八幡宮。中學校。裁判所。小學校。女學校。
水道電氣の取附容易
御希望の方は左記へ御來訪下さい
マツモトヤ
四丁目 電話二二四番
百澤商店 電話一二番

横森博士の推奨せる **養命酒**
其偉効眞に神の如く
定價……一圓五十錢、二圓
平町五丁目角 **山野邊藥局**

新學期入學祝に
腕時計を
會田時計店の
勉強振を見て下さい
電話三六三番



御案内
新譜取揃ました
時代劇映画説明物等々

外科
赤心堂病院
田町 電話四七五番

外科一般
耳鼻咽喉科
× 女性病科
× 光線科

加藤營業所
白銀町 電話三三番

貨家部案内
平町仲間町 勤人向 六六、三ノ三間
同 柳町 同 六六、ノ二間
同 同 同 六四半ノ二間
同 同 同 六六、八ノ三間
同 同 同 六六、八ノ三間
同 同 同 六六、八ノ三間
同 同 同 六六、八ノ三間
同 同 同 六六、八ノ三間

神戸海上運送保險株式會社
東洋海上火災保險株式會社
共保生命保險株式會社
平代理店
貨家部案内
平町仲間町 勤人向 六六、三ノ三間
同 柳町 同 六六、ノ二間
同 同 同 六四半ノ二間
同 同 同 六六、八ノ三間
同 同 同 六六、八ノ三間
同 同 同 六六、八ノ三間
同 同 同 六六、八ノ三間
同 同 同 六六、八ノ三間

謹告
當坑務所第五坑内變災遭難死者社葬ノ際ハ御多祥中御會葬ヲ忝フシ難有奉深謝候混雜中尊名伺ヒ洩モ可有之候ニ付キ乍略儀紙上ヲ以テ不取敢御禮申上候
昭和二年五月八日
入山探炭株式會社
湯本坑務所

クノ一散
飲むとすぐキク
齒痛、神經痛、頭痛の特効藥
平町各藥店に販賣す
試みられよ、

靈藥ムテキにより
切斷の苦しみがなくして速く癒ります
代理店 **阿康藥舖**
平町古鍛冶町拾番地 電話四四番

吉田眼科醫院
平町

氣心地の良い合服
澤山揃つて居ります
黒立襟上下ガ六圓ヨリ貳拾圓マデ
背廣三ツ但拾參圓位ヨリ
平町二丁目(電話二〇三番)
なかや洋服店

近年稀れに見る

盛んな御とし渡御

昨日の子歟倉祭禮

昨日の平町縣社子歟倉神社の祭禮は早朝からカラリと晴れ渡つた天氣の事として人多く境内には諒闇中の爲め餘興場等の設備はなかつたが玩具や果物菓子等の露店が並び立ち可成りの賑ひを呈した、午前九時半、南町岡田君の猿田彦や社名旗二流を先登に半青年團旗夫れに續き赤青紫等色とりどりに美しい分團旗の傍らには分團長が附添

花輪に飾られた

遭難十五名の靈キウ

きのふ入山炭礦の社葬

事務所前大廣場で

會社の損害

不幸中の幸ひ

案外僅少か

入山探炭會社社葬死者十五名(重傷宮崎喜亦七日死亡)の社葬は八日午後一時より礦業事務所前の大廣場に於て執行された、會場の正面に安置された靈柩に多數の花輪が飾られ僧侶十餘名遺族數十名その他會葬者四千名に達した導主の焼香並に讀經に續いて施主たる同社顧問前田復三氏の焼香に移り來賓及び各炭礦代表者其他二十數名の弔辭朗讀あり、遺族一同涙を新にしたる後會葬者一同の焼香に移り同三時半莊嚴裡に社葬は終つた

なるので坑内火災の如く復舊工事を要する事はなく坑内の損害は極めて僅少である唯強いて損害の程度を調れば

會社から遺族に對する扶助料、弔慰料を支給

最後の督促状で

ヤツト滞納を整理

強制處分を爲さずとも

相當成績擧がる

平町役場では昭和元年下半期隨時三月末日納期の國縣稅附加稅及稅外の滞納が夥しく前者は其額千六百八十九圓八十三錢稅外即ち傳染病藥價

授業料 等四百九十四圓九十三錢に達して整理

上止むを得ざる事情の爲此程から最後の督促状を發して滞納處分に着手してゐるが此手段を講ずるに及んで爲其後の前者は九百七十七圓四十二錢後者は百一十一圓七十一圓の納入を見るに至つたから追つて強要處分をなさずとも相當の成績を擧げ得るに至るべく

寺が戀しい

女の精神病者

五日午後三時頃石城郡夏井村夏井の名越檀林專稱寺へ年齢二十歳前後の人品賤しからぬ婦人が訪れて妾を是非此寺へ寄食させて貰ひたいと申込んだが其舉動に普通でない點が見えるので住職は駐在所に之を告げ引渡したのが件の婦人は内郷村大字金坂邊の者で姓名も判明せず只寺を戀しがつて徘徊して居る精神病者であると

本日小川郷附近で

年若い女が鐵道自殺

何處の者とも判明せず

胴体を眞ツ二つに

本日午前十一時四十五分平驛發平郡線列車が小川郷驛より井田信號所附近に差懸つた際一名の年若い婦人が線路上に飛び込み胴体を眞ツ二つに轢斷されて自殺を遂げた居所氏名等詳かならず急報に接した平署よりは橋



家庭欄

鹽鮭の春雨揚

材料—鹽鮭百匁(五八分) 鶏卵の白味一個分煮出汁一合醬油三勺、味淋二勺、胡椒、大根、蕃椒、うどん

粉各少量、調理—鹽鮭は適宜に薄く切り布巾でよく水氣を拭ひうどん粉を両面につけ鶏卵一個分の卵白をよく溶き刷毛につけてうどん粉の上へ塗りその上へはるさめをついで押へつけておき胡椒油を沸騰させその中へ入れて揚げ油を切つて皿に盛り紅返へすのであります、

前年度の合格者より

約二倍に上る好成績

磐中卒業生の進學

縣立磐城中學校本年度上級學校入學合格者數は約六十名の多きに達し前年度の合格者に比すれば約二倍に上る好成績を示してゐる入學者數左の如し

- 二高二、三高二、水高七
- 新潟一、松本一、山形一
- 弘前二、北大三、小樽高
- 商二、慈恵院二、慶應二
- 早大三、日大三、東北大
- 一、其他

平商業生遠足

平町商業學校生徒約二百名は九日赤沼新舞子方面へ遠足

果樹の作は悪くない

天候が順調で

石城郡地方の果樹栽培は郡農會が全力を擧げて指導した結果年毎に發展の度を加へてゐるが今年も初春期の天候が不順で當業者は一般に憂慮して居り梅を初め梨、桃、柿等は不作であらうとさい觀られてゐるが郡農會

の調査によると梅は開花期に近年にない寒冷のためこぢれた様にも思はれたがその後好天氣で頗る順調に進んだため前年度と大差ない程度で梨は目下開花期であるだけ引續き好天氣で前年に増す好成績を見る事が出来るものと見られてゐる

感じの 出でゐるものでなければならぬと思ひます、直線丈で味を出した縞や緋の嚴格さ、曲線丈で表した模様の優美さ、この兩者を巧に應用した圖案を青味の勝つた涼しさうな地色に配置せられたものなどは割合に夏向で、上品向きでもあり意氣向でもあつて、今夏の流行の中心に

申しましても、縞と模様が雜然と混合してゐる意味ではなく、あつさりとした寫生風な草花模様等が、葉を應用した直線模様の中から優にやさしい花模様がかくしのぞいてゐると言つた風のものが多いやうです

地色は

水色、みどり

夏の訪問 着は瀟洒 有るもの を選ばれ たいと存 じます、冬場は色の調子で色々趣味や味も表せますが夏らし

中心に なるだらうと思はれます。直線曲線とを巧に混合させたもの等と

のところが七十五圓位から大柄もので七十五圓位(丸 龜服店談)